

尼崎市長への「要望書」提出

令和2年9月3日（木）、八田昌樹会長、児玉岳副会長、杉原副会長、朝田副会長にて、尼崎市役所に赴き「要望書」を提出致しました。

推薦市議会議員である岸田光広氏のご臨席の下、市長室に於いて「要望書」を市長に手交し、内容を説明しました。市行政側は、稲村和美市長、吹野順次副市長の他、郷司純子医務監、足田剛志健康福祉局長、新家謙和保健部長も列席されていました。



令和2年度 要望事項

1. 救急医療について
2. 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大時の尼崎市における各種対応について
3. 介護医療院の創設について
4. 産婦人科対策について
5. 予防接種（感染症対策）について
6. 乳幼児保健について
7. 学校保健について
8. コロナ時代の健康増進促進・スポーツ活動の必要性について
9. 喫煙対策について
10. がん検診について
11. 尼崎市行政サービスのスマート化について